

No. 15 PP 87 - 96

15. X. 1975

寄せ蛾記

埼玉蛾類談話会発行

YOSEGAKI : THE SAITAMA HETEROCHERISTS' GROUP

(埼玉県産蛾類分布資料 38)

秩父の蛾若干

牧林 功

埼玉県秩父地方の蛾若干を分布資料として記録する。標本はいずれも京浜女子大学生物学研究室に保管してある。

a) 奥秩父川又にて 1969年7月31日夜、灯火に飛来した蛾類。

(ハマキガ科 Tortricidae)

1. オオアトハマキ *Archips ingentana* CHRISTOPH

(メイガ科 Pyralidae)

2. ウコンノメイガ *Syllepte ruralis* SCOPOLI

3. ヨツメノメイガ *S. quadrimaculalis* KOLLAR
(トラガ科 Agaristidae)

4. ベニモントラガ *Seudyra venusta* LEECH
(イラガ科 Heterogeneidae)

5. ナシイラガ *Narosoideus flavidorsalis* STAUDINGER
(ヒトリガ科 Arctiidae)

6. ヨツボシホソバ *Lithosia quadra* LINNÉ
(ドクガ科 Lymantriidae)

7. マメドクガ *Dosychira locuples confusa* BREMER
(トカリバガ科 Thyatiridae)

8. ウスベニアヤトガリバ *Cymatochrocis dieckmanni* GRAESER

9. オオマエベニトガリバ *Saronaga consimilis* WARREN

(ヤガ科 Noctuidae)

- 10 シラホショトウ *Mamestra persicariae* BRYK
- 11 モクメヨトウ *Axylia putris* LINNÉ
- 12 *ホシムラサキアツバ *Bomolocha* sp.
- 13 シロモンオビヨトウ *Dadica lineosa* MOORE
- 14 ナガフタオビキヨトウ *Mythimna divergens* BUTLER
- 15 オオアオバヤガ *Anaplectoides virens* BUTLER
- 16 マルモンキノコヨトウ *Bryomaia melachlora* STAUDINGER

b) 石間戸恭子氏採集による秩父郡吉田町上吉田産の蛾類

- 1 ツガカレハ *Dendrolimus superans* BUTLER (1969 . VIII. 12 , カレハガ科)
- 2 シロヒトリ *Spilosoma nivea* MÉNÉTRIÈS (1969 . VII. 28 , ヒトリガ科)
- 3 エルモンドクガ *Arctornis l-nigrum asahinai* INOUE (1969 . VIII. 10 , ドクガ科)
- 4 トモエガ *Speiredonia* sp. (*helicina* HÜBNER ?) (1969 . VII. 30 , ヤガ科)
- 5 ヨモギエダシタ *Ascotis selenaria cretacea* BUTLER (1969 . VIII. 2 , シャクガ科)
- 6 ヨツメエダシタ *Ophthalmodes albosignaria* BREMER et GREY (1969 VIII. 12 , シャクガ科)
- 7 オオアマシタ *Terpnia superans* BUTLER (1969 . VIII. 17)

c) 熊倉山5月の昼飛性の蛾について

1970年5月16日、奥秩父熊倉山に蝶相調査にてかけたが、そのおり若干の昼飛性の蛾をも採集したので、ここに記録をとどめる。

- 1 マドガ *Thyris usitata* BUTLER (マドガ科)
- 2 シロオビクロナミシャク *Trichobaptria exsecuta* exsecuta C. et R. FELDER (シャクガ科)
- 3 シラフシロオビナミシャク *T. kindermannii leechi* STAUDINGER (シャクガ科)

熊倉山の5月には、この *Trichobaptria* 属の2種が多産するが、飛翔中では両種の判別はつかないので、どちらが多く、どちらがつい

か。あるいはすみ分けているものか。今のところつまびらかでない。尚、シラフシロオビナミシャク採集個体の中に、明らかに亞種 *latifascia* PROUT と同定すべき個体がある。この個体は飛翔中、一見白っぽく別種の感じを受けたので網にしたのだが、こういう北海道産亞種と認められるグループが存在しているのか。あるいは採集した個体のみが突然複異的に出現したものか、この方も今後の問題として面白いと思う。（1971年1月8日 記）（〒330 大宮市天沼2-864）

秩父 熊倉山の若干の甲虫類

牧林 功

1970年5月16日、武洲日野から寺沢を通り、熊倉山頂に至るルートの蝶相を調査した。その折、若干の甲虫類をも採集したので、分布資料の一助にでもなればと思い、ここに書きとめておく。これらはすべて、寺沢～仁田の水場間において採集したものである。

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 ヒメコブオトシブミ | 2 ヒラタハナムグリ |
| 3 トゲヒラタハナムグリ | 4 ベニヒラタムシ |
| 5 ベニコメツキ | 6 クロクシコメツキ |
| 7 イタドリハムシ | 8 ナガハムシダマシ |
| 9 モモブトカミキリモドキ | 10 ウスチャジョウカイ |
| 11 ムネビロアカハネムシ | 12 アカハネムシ |

この中で、ヒラタハナムグリ、ムネビロアカハネムシは多いもののようであった。（1971年1月30日 記）

オナガミズアオの幼虫はハンノキにつく

埼玉県南部の荒川低地では、オナガミズアオの採集記録が相次ぐが、1974年5月30日に浦和市秋ヶ瀬のハンノキの初生林（樹高2m前後）で成熟幼虫を発見したので飼育してみたら、6月1日にハンノキの枝葉を綴って明るい茶色のマユを作って蛹化し、6月20日夜9時に♀が羽化したので報告する。この附近での野生状態での食草はハンノキと判明した。（市川和夫）

奥秩父の蝶に関する資料

碓井 繁

浦和高校に在学中は生物部に所属して、主に三峰山附近の蝶を調べ部誌「FAMILY」に発表してきましたが、卒業後(1973年以後)数回行った調査の記録は未発表のままでした。中には注目すべき記録もあり、何かのお役にたてばと思い報告することにした。

文中に使用した記号は ①…新鮮個体、 ②…やや汚損、 ③…汚損を表す。

[I] 1972年6月11日 三峰山周辺(すべて確実な目撃記録)

(1) 三峰山々頂付近(晴れ 10^時55^分～14^時15^分)

- | | | |
|-----------------|----------------|-----------------|
| ・(エゾ?)スジグロシロチョウ | 約50個体 | ①, ② (正確な同定できず) |
| ・モンキチョウ | 約30 ① | ・ウスバシロチョウ 2 ② |
| ・カラスアゲハ | 18(春型) ③ | ・ミヤマセセリ 2 ② |
| ・ダイミョウセセリ | 2 | ・ヒオドシチョウ 3 ① |
| ・アカタテハ | 1 ③(越冬個体) | ・コミスジ 9 ①② |
| ・イチモンジチョウ | 4 ①② | ・クロヒカゲ 2 ② |
| ・(ヤマ?)キマダラヒカゲ | 3 ① (正確な同定できず) | |
| ・ヒメウラナミジヤメ | 6 ② | |

(2) 三峰山頂巻(14^時15^分)～二瀬着(15^時40^分)

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| ・モンシロチョウ | 1 ① |
| ・(エゾ?)スジグロシロチョウ | 11 ①② (正確な同定できず) |
| ・モンキチョウ | 約30 (ほとんど観光道路沿いの草地での目撃) |
| ・ミヤマカラスアゲハ | 18(春型) ③ |
| ・ヒオドシチョウ | 1 ① |
| ・イチモンジチョウ | 2 ① |
| ・ツマジロウラジヤメ | 18 ② (海拔約900m地点, 写真撮影) |
| ・(ヤマ?)キマダラヒカゲ | 3 (同定できず) |

[II] 1972年8月1日～4日 三峰・雲取・川又

蝶を撮影するのが目的だったため、採集したのはウラキンシジミのみ。他はすべて確実な目撃記録である。

(1) 8月1日 三峰山々頂付近(快晴 9^時28^分～11^時35^分)

- ・ アオバセセリ 1◎
- ・ (エゾ?) スジグロシロチョウ 3○ (同定できず)
- ・ コムラサキ 2♂ · クロヒカゲ 4
- ・ ヒメキマダラヒカゲ 3
 - 三峰山頂発(11^h35^m) — 霧藻ヶ峰着(13^h20^m), 曇り
- ・ スジボソヤマキチョウ 1♂① (地蔵峠)
- ・ ヒメキマダラヒカゲ 3♂①, 1♀② · クロヒカゲ 6
 - 霧藻ヶ峰 — 雲取山荘, 雨

(2) 8月2日 雲取山々頂付近 (晴れ, 8^h30^m ~ 16^h30^m)

- ・ キアゲハ 9♂② · ミヤマカラスアゲハ 2♂①②
- ・ クジャクチョウ 6○② · ギンボシヒョウモン 9②③
- ・ ヒメキマダラヒカゲ 5○② · クロヒカゲ 13○④
- ・ コイヤバネセセリ 4②

(3) 8月3日 雲取山々頂付近 (快晴, 7^h00^m ~ 10^h30^m)

- ・ アサギマダラ 3② (雲取山頂) · アカタテハ 2○ (雲取山荘)
- ・ クジャクチョウ 3 (雲取山頂) · ヒオドシチョウ 2 (雲取山荘)
- ・ ギンボシヒョウモン 11② (雲取山頂)
- ・ テングチョウ 1○ (雲取山荘) · ヒメキマダラヒカゲ 7
 - 雲取山荘(10^h30^m) — お清平(16^h30^m)
- ・ ヒオドシチョウ 1○ (大ダワ) · キベリタテハ 1 (茅木ドック)
- ・ ミドリシジミ類 4 (前白岩の肩, 梢上を舞っており同定できず)
 - (お清平より風雨が激しくなる)

(4) 8月4日 二瀬(7^h00^m) — 川又(9^h25^m) 快晴

- ・ コミスジ 6② · イチモンジチョウ 1○
- ・ キチョウ 1♀②
 - (この間は道を急いたので蝶にはあまり気をつけなかった)
- 川又(9^h25^m) — 赤沢谷出合(14^h30^m) — 入川(16^h00^m)
- ・ ミヤマカラスアゲハ 2♂①, 1♀②
- ・ カラスアゲハ 5♂② · コミスジ 4
- ・ ホシミスジ 1○ · アカタテハ 1○
- ・ ルリタテハ 1 · シータテハ 2○
- ・ クジャクチョウ 1○ (赤沢出合) · サカハチチョウ 1 (赤沢出合)
- ・ コムラサキ 5♂① · スミナガシ 1○ (赤沢出合)

- ・ クモガタヒヨウモン 1♂①, 1♀②
- ・ スジボソヤマキチョウ 1♂①, 1♀① ヒメヒマダラセセリ 3
- ・ ウラキンシジミ 1②(赤沢出合) --- この個体は採集した。
- ・ (ママ)キマダラヒカゲ 4② (同定できず)
その他にゼフィルスを3頭目撲したが種名を確認することはできなかった。その内の1頭は裏面が赤茶色でありウラミスジシジミではないかと思った。

(Ⅲ) 1974年10月10日～11日、三峰山～雲取山(すべて確実な目撃記録)

(1) 10月10日、三峰山頂付近(快晴, 9^h00^m～10^h20^m)

- | | |
|----------------|--------------|
| ・ イチモンジセセリ 6①① | ・ ウラナミシジミ 4① |
| ・ ルリシジミ 2⑥② | ・ キチョウ 4② |
| ・ ルリタテハ 2 | ・ キタテハ 3② |

○ 三峰山頂(10^h20^m)～雲取山荘(15^h55^m)

・ キチョウ 霧藻ヶ峰と見返り地蔵でそれぞれ1頭ずつ目撃した。

翌日は雨天。三峰山から大輪軸へ下山する。

(テ921 金沢市 緑が丘 14～10 松田方)

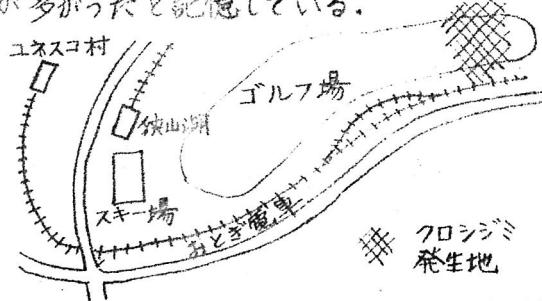
■ 狹山丘陵のクロシジミ ■

並木 梅雄

古い記録にあるが *Niphana fusca* (BREMER, 1864) クロシジミのデーターがあるのでここに掲げる。

3 exs. 1957. VII. 11, 11 exs. 1958. VII. 6

7 exs. 1958. VII. 10 いずれも所沢市内狭山丘陵で、標本の大半は京北商高の生物教室に、また 3 exs. が私の手許にある。標本を再検討してないので半分の割合を表示できないのが残念であるが、発生後期の早が多かったと記憶している。



その後 1968年1月3日に
久しぶりに現地を訪れたところ
そこはゴルフ場となっていた。
ウラゴマダラの卵、オオムラサキ
の幼虫も、以前からみればだい
ぶ少くなっていた。

(川口市 並木元町5-2)

飯能地方の蝶の採集記録

大木 義久

1966年から1968年にかけて、飯能地方において筆者が採集した蝶は8科75種にのぼるので、それを記録する。

アゲハチョウ科

1 ウスバシロチョウ	1967 V 14	花桐,	1965 V 9	矢廻
2 ジャコウアゲハ	1967 VII 16	矢廻		
3 アオスジアゲハ	1966 V 8	大河原,	1966 VII 27	名栗川・川原
4 アゲハ	1966 V 8	天覧山,	1966 VI 5	矢廻
5 クロアゲハ	1967 VIII 1	天覧山		
6 キアゲハ	1966 V 8	天覧山		
7 オナガアゲハ	1966 IX 4	名栗・川又,	1967 V 14	花桐
8 モンキアゲハ	1966 VIII 4	多峰主山,	1968 VI -	市営グランド
9 カラスアゲハ	1967 V 14	花桐,	1967 VII 27	市営グランド
10 ミヤマカラスアゲハ	1967 V 14	伊豆ヶ岳,	1968 IX 2	市営グランド

シロチョウ科

1 モンシロチョウ	1966 VI 30	矢廻
2 スジグロシロチョウ	1966 VI 30	矢廻
3 キチョウ	1966 IX 25	多峰主山,
4 ツマグロキチョウ	1967 VI 4	宮沢湖,
5 ツマキチョウ	1967 V 3	多峰主山,
6 モンキチョウ	1966 VIII 2	天覧山.
		1966 IX 25 多峰主山

マダラチョウ科

1 アサギマダラ	1967 VIII 4	丸山(奥武蔵)
----------	-------------	---------

テングチョウ科

1 テングチョウ	1967 VI 4	天覧山,
		1967 X 22 天覧山

ジャノメチョウ科

1 ヒメウラナミジャノメ		
2 ヒメジャノメ	1967 VI 25	矢廻
3 コジャノメ		
4 ジャノメチョウ	1967 VII 16	岩沢
5 ヒカゲチョウ	1966 VII 3	天覧山

-
- 6 クロヒカゲ 1966 IX 23 多峰主山
 7 キマダラヒカゲ 1967 V 21 天覧山
 8 ツマジロウラジャメ 1968 VI 9 名郷～浦山(秩父)

タテハチョウ科

- 1 オオムラサキ 1966 VIII 21 河原, 1967 VII 21 矢廻
 2 ゴマダラチョウ 1966 VIII 21 市営グランド, 1967 VIII 2 天覧山
 3 イチモンジチョウ
 4 アサマイチモンジ 1966 VII 3 河原, 1967 X 1 市営グランド
 5 コミスジ 1966 VIII 4 多峰主山
 6 スミナガシ 1967 VIII 4 川場坂峠(奥武蔵高原)
 7 サカハチチョウ 1967 V 14 花桐, 1967 VIII 4 丸山(奥武蔵)
 8 キタテハ 1966 VI 21 阿須, 1967 IX 23 矢廻
 9 シータテハ 1967 VIII 4 横峰(奥武蔵)
 10 エルタテハ 1967 X 1 市営グランド
 11 アカタテハ 1967 VIII 4 丸山, 1966 VIII 2 天覧山
 12 ヒメアカタテハ 1966 VIII 2 天覧山, 1966 IX 18 朝日山
 13 ルリタテハ 1966 IX 25 朝日山, 1967 VI 19 矢廻
 14 ヒオドシチョウ 1968 V 25 (幼虫飼育羽化)
 15 ウラギンヒョウモン 1967 X 9 本郷, 1967 VIII 4 大野峠
 (奥武蔵)
 16 ウラギンスジヒョウモン 1967 VIII 4 丸山(奥武蔵)
 17 オオウラギンスジヒョウモン 1967 VI 17 寓沢
 18 ミドリヒョウモン 1966 IX 23 多峰主山
 19 クモガタヒョウモン 1967 V 14 花桐, 1968 VI 14 寓沢

シジミチョウ科

- 1 ウラゴマグラシジミ 1967 VI 3 市営グランド, 1968 VI 6 市営グランド
 2 ミズイロオナガシジミ 1968 VI 13 天覧山, 1968 VI 23 矢廻
 3 アカシジミ 1968 VI 2 多峰主山, 1968 VI 5 天覧山
 4 ウラナミアカシジミ 1968 VI 23 矢廻
 5 オオミドリシジミ 1968 VI 12 天覧山, 1968 VI 23 矢廻
 6 ハヤシミドリシジミ 1967 VIII 4 丸山(奥武蔵)
 7 コツバメ 1967 III 27 多峰主山, 1967 IV 23 朝日山
 8 トラフシジミ 1966 VII 22 矢廻
 9 ムラサキシジミ 1966 X 9 天覧山, 1967 X 29 天覧山
 10 ゴイシシジミ 1966 VIII 2 天覧山, 1966 VIII 11 矢廻
-

11	ベニシジミ	1966	VII	10	矢張,	1967	V	3	天覧山
12	ヤマトシジミ	1966	VII	10	矢張,	1966	IX	25	朝日山
13	ウラナミシジミ	1966	IX	25	大河原,	1966	X	9	多峰主山
14	ルリシジミ	1966	VII	10	中山,	1967	VI	15	宮沢
15	ツバメシジミ	1966	IX	23	天覧山,	1967	X	9	天覧山
16	クロシジミ	1966	VIII	2	天覧山,	1967	VII	27	多峰主山
17	ミドリシジミ	1968	VI	23	矢張				
ウラギンシジミ科									
1	ウラギンシジミ	1968	VI	23	矢張				
セセリチョウ科									
1	ミヤマセセリ	1967	IV	23	朝日山				
2	ダイミョウセセリ	1966	VIII	20	天覧山				
3	アオバセセリ	1967	VIII	2	天覧山				
4	ホソバセセリ	1966	VIII	2	天覧山				
5	ホシチャバネセセリ	1966	VII	10	天覧山,	1967	VI	25	宮沢
6	ヒメキマダラセセリ	1966	VIII	11	矢張,	1967	V	21	天覧山
7	キマダラセセリ	1966	VII	10	天覧山				
8	コチャバネセセリ	1967	V	5	天覧山,	1967	V	21	天覧山
9	オオチャバネセセリ	1966	X	9	多峰主山				
10	チャバネセセリ	1967	X	9	長田,	1967	X	23	天覧山
11	ミヤマチャバネセセリ	1968	V	5	本郷				
12	イチモンジセセリ	1966	VIII	20	多峰主山				

採集地名については、飯能ノ25000、秩父ノ50000の地図を見て下さい。丸山・儀嶺・刈場坂峠・大野峠・名郷～浦山などは奥武蔵高原に入ります。

(テ357 飯能市仲町15～18)

浦和市三室の蟻(2)

— 尾熊勇 —

浦和市三室の興味ある蟻(1)を“寄せ蟻記”No.9に報告してから、だいぶ日が経てしまいましたが、1968年5月2日に原田幸夫君(浦和市三室)で夜間採集を行ったので、その結果をまとめてみました。

1 マエキトイエダシャク *Nocthomiza formosa* Butl. 15

- 2 オオトビスジエダシカ *Ectropis excellens* Butl. 2♂
 3 ヨモギエダシカ *Ascotis selenaria* Butl. 1♀, 1♂
 4 ウスバミスジエダシカ *Serraca punctinalis* Butl. 1♂
 5 フタテンオエダシカ *Semiothisa difixaria* Walk. 2♂
 6 ヴィスオエダシカ *Semiothisa pluriata* Fabric. 1♂
 7 フタナミトビヒメシカ *Pylargosceles steganioides* Butl. 1♀
 8 フタトビスジナミシカ *Xanthorhoë horlensiaria* Graes. 2♂
 9 ヨトウガ *Mamestra brassicae* L. 1♀
 10 フタホシコマガ *Micardia pulchra* Butl. 2♀, 1♂
 11 シロヒシモンコマガ *Micardia argentata* Butl. 1♂
 12 シロフコマガ *Lithacodia pygarga* Hubnag. 1♂
 13 シロスジアオヨトウ *Trachea atriplicis* Butl. 1♂
 14 ホソバセダカモクツ *Cucullia fraterna* Butl. 1♂
 15 スジキリヨトウ *Rusidrina depravata* Butl. 1♀
 16 ベニモンヨトウ *Procas vulnerata* Butl. 1♀
 17 シロシタヨトウ *Mamestra illoba* Butl. 1♂
 18 フタオビキヨトウ *Mythimna turca limbata* Butl. 1♂
 19 フタテンアリバ *Rivula auripalpis* Butl. 2♂
 20 シラナミアリバ *Zanclognatha innocens* Butl. 1♂
 21 キシタアリバ *Dichromia claripennis* Butl. 1♂
 22 クワゴモドキシキホコ *Gonoclostera timonides* Butl. 1♂
 23 アカハラゴマダラヒトリ *Spilosoma punctaria* Cram. 1♂
 24 スジモンヒトリ *Spilarctia seriatopunctata* Motschl. 1♂
 25 クロフタオビツトガ *Pediasia atrisquamalis* Hamps. 2♂

(= 332) 川口市 錦町 187-13)